

TRAUBEN  
STRUM  
シュトゥルム

第 63 号 令和 6 年 3 月 31 日発行

いよいよ、このStrumも最終号となりました。第1号から16年の時が、信じられない速さで過ぎ去っていきました。ホームページには63号すべてをアーカイブとして残してもらっていますが、それは伊都さんの活動記録を綴ったアルバムのようにもあります。伊都さんの音楽とともに過ごした年月を振り返ると、支えて下さった皆様への感謝、そして伊都さんへの感謝でいっぱいです。ありがとうございました！



## 近況報告

指揮者の小澤征爾さんが亡くなり、ウィーン留学時代1度だけ、ウィーン国立音楽大学の校舎の前で、当時ウィーンフィルの指揮者されていた小澤さんと言葉を交わしたことを思い出しました。会話というより、小澤さんのダジャレに大いに笑った私に気をよくされたのか、もっといろいろあると、ダジャレというよりおやじギャグを連発して、もっと聞きたかったらオケに参加するといよいよ小澤征爾音楽塾に誘ってくださった（結局予定が合わず参加できなかった）のですが、報道のように、偉大な音楽家でありつつ、気さくな人柄だったことは確かで、高校生の頃、小澤さんの振るサイトウキネンオーケストラの演奏に心が震えたこと、その音は今でも瞬時に鮮明に耳によみがえり、音楽、そして音楽を奏でることはなんて素敵な、素晴らしいものなのだろうと心を熱くしてくれます。

16年間活動を支えてくださった皆さんとそしてスタッフの方々に心より厚くお礼を申し上げます。

音が波動となり、人の心に届いていく、その波動を糸を織るように紡ぎ、音楽として形作る、演奏家という職業を選び、続けられることへの喜びを胸に、これからも、音を大切に音を奏で、響かす、終わりのない旅を、ヴァイオリンと共に生涯続けてまいりますので、今後とも演奏を聴いて頂くことができると願っております。

今後の活動は今年 2024 年秋から、新しい形で再始動となり、11 月にはソロコンサートを開催予定です。その際にご連絡をさせていただきますので、今後とも演奏活動へご支援頂ければ幸いです。

横浜マリン FM「加納伊都の Close To The Violin」も 4 月から引き続き放送していきますので、ぜひご視聴ください。

演奏の予定は加納伊都のホームページにて随時更新しておりますので、会場にて皆様にお目にかかる時を楽しみにしております。

【伊都】



## 第 17 回 横浜山手芸術祭オープニングコンサート ～ヨーロッパの薫りを山手の丘に～

1 月 27 日、横浜市イギリス館で、横浜山手地区の恒例イベント「山手芸術祭」のオープニングコンサートとして伊都さんが演奏しました。

この芸術祭は、まだ桐朋の高校生だった伊都さんとピアニストの近藤紗織さんがエリスマン邸のサロンコンサートで演奏したことから始まったという、ご縁のあるイベントですが今では山手地区の西洋館や近隣施設全体でコンサートや作品展示などを行う恒例アートイベントになりました。

コンサートは真冬の午後にぴったりの「ヴィヴァルディ四季より冬」で始まり、1～3 楽章の情景を書いたプリントが配られ、それぞれの頭の中で曲のイメージが広がりました。

この日は近藤紗織さんと、もう一人、特別企画としてゲストヴァイオリニストに同じ桐朋高校の出身であり、ウィーン国立音大でも一緒だったという花井志おりさんを迎え、珍しいヴァイオリンデュオの曲、フランスのバロック音楽の作曲家ルクレールの「2つのヴァイオリンのためのソナタ」はじめ3曲のデュオが披露されました。2台のヴァイオリンの音が重なり合い、響きが広がり、同じリズムを刻む楽しさが伝わってきます。

また、1 月 27 日はモーツァルトの誕生日ということで、プログラムを変更、「メヌエット」が演奏され、軽快なお馴染みのメロディに笑顔が溢れました。

コンサートの副題の通り、ヨーロッパのサロンにいるような贅沢な時間が流れ、満ち足りた気持ちで山手の丘をあとにしました。

## 加納伊都ヴァイオリンコンサート

4月6日(土) 13:30 開場 14:00 開演  
本郷台キリスト教会ダイヤモンドチャペル

本郷台管弦楽アンサンブルと共に  
入場料：1,000円 中学生以下 500円  
申込み Email：hccsanbi@gmail.com  
主催：本郷台キリスト教会 045-894-3311

ヴィヴァルディ：四季より 春  
エルガー：愛の挨拶  
モンティ：チャールダッシュ 他

Yokohama AIREGIN Presents

## なんでも音楽祭 春

2024年5月26日(日) 17:30 開演  
横浜エアジン (関内/馬車道)

violin：加納伊都&花井志おり  
¥3,500

045-641-9191 横浜エアジン

### ごあいさつ

平成20年の発足より16年間に亘り活動を続けてまいりました「加納伊都後援会 TRAU BEN」は本年3月31日をもって活動を終了いたしました。

後援会主催コンサート、ニュースレター Strum の発行などを主な活動としておりましたが、世代交代の時期を迎え、今後は伊都さん独自の新しい活動、企画にバトンタッチをしていきます。

これまで後援会活動にご支援、ご参加いただいた皆様に厚く御礼を申し上げますとともに、これからの伊都さんの演奏家としての活動に変わらぬご声援を賜りたく、どうぞよろしくお願い申し上げます。

加納伊都後援会 会長 宮内敏雄

### 加納伊都の Close To The Violin

毎週火曜日お昼 12:30~13:00 に  
好評放送中!

番組では、賛助・サポートを  
お願いしています

詳細はこちらから



<http://www.marine-fm.com/>



### DVD Classic Collection

作品 No.49 「マエストロ その音楽と愛と」

レナード・バーンスタイン伝記ドラマ

2023年アメリカ



#### あらすじ

1943年、ニューヨークフィル副指揮者だったレニーは、病気で指揮できなくなった大指揮者ブルーノ・ワルターの後任を急遽務め、一大センセーションを巻き起こす。女優でピアニストのフェリシアと出会い、幸せな結婚をするがレニーには彼女と知り合う前から男性の恋人が居た。レニーはマルチな音楽家として成功を収める一方で、フェリシアはそんな夫との関係に疲れ切ってしまう…。

#### 見どころ

受賞は逃したが2024年アカデミー賞作品賞、主演男優賞、主演女優賞はじめ、7部門にノミネートされた話題作。監督、主演ブラッドリー・クーパーの、20代から60代バーンスタイン激似メイクも話題。一番の見どころは、英国のイーリー大聖堂で指揮したマーラーの交響曲第2番「復活」のシーン。指揮台で笑い歌い跳ね、楽団員を鼓舞する6分間長尺の熱演。映画前半白黒からカラーに変化する映像も面白い。

#### 感想

古き良きアメリカ伝記映画風映像と思いきや、描くのはドキュメンタリータッチのシビアな心の葛藤というところが現代的。ヘビースモーカー、バイセクシャル、コカインなど奔放な部分に触れながらも、人が好きで、家族愛を貫いた憎めない天才としてバーンスタインの人間味を表現している。演奏や音楽制作、偉大な業績についてのシーンは少なく、フェリシアとの愛の軌跡に焦点を当てている。

\*本作品はNetflix 配信映画ですが、DVD 発売後は TSUTAYA の店舗でもレンタル可能です

編集後記 別れの春がとうとうやってきました。長い間のお付き合い、本当にありがとうございました!! コンサートで皆様にお会いするのがとても楽しみでした。発足以来、何度か親睦会を企画し、皆様とゆっくりお話する機会もありましたが、最近では WienerWind と Strum に追われ、もっといろんな企画で皆様とお話しすればよかったと後悔が残ります。この Strum の命名はワイン好きの伊都さん自身です。ワインになる前の発酵途中のワインという意味だそうで、秋にしか飲めないオーストリア名物です。20年前は発酵途中だった伊都さんも、今や芳醇な高級醸造ワインになりました。別れの春は新たな芽吹きへの希望に満ちた季節でもあります。伊都さんはこれからも素敵な音を奏で続け、私たちを元気づけてくれることでしょう。また、コンサートで皆様にお会いできることを楽しみにしています!

(ゆ)

発行：加納伊都後援会 TRAU BEN  
〒231-0835 横浜市中区根岸加曾台 15  
TEL：045-622-6780  
FAX：045-621-6423  
Email：trauben@itokanoh.com  
Homepage：itokanoh.com